

瀬戸内陸運株式会社 SDGs宣言

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2023年7月1日
瀬戸内陸運株式会社
代表取締役 楠木寿嗣

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



瀬戸内陸運株式会社は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

「安全、確実、ていねい、そしてスピーディーに」を基本概念とし、人と物の交流を通じて地域の産業、経済の発展、文化の向上に貢献したいと願い、日々物流活動を行っています。

当社は、物流活動を通じ、SDGsの達成に向けて努力して参ります。

《SDGsの達成に向けた重点推進事項》

“経済”

年齢、性別、国籍を問わず、個人が持った能力を最大限に生かす機会を作り、社員が生きがいをもって働ける職場環境づくりに取り組んでおります。

5. ジェンダー平等を実現しよう
8. 働きがいも経済成長も
10. 人や国の不平等をなくそう



“社会”

日本経済の根幹である陸上輸送のプロとしての誇りを持ち、人と街の安全を守ります。

3. すべての人に健康と福祉を
11. 住み続けられるまちづくりを
16. 平和と公正をすべての人に



“環境”

地球温暖化防止のため、二酸化炭素排出量の削減をし、脱炭素社会の実現に向けて努力します。

7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
13. 気候変動に具体的な対策を
15. 陸の豊かさを守ろう



《SDGsの達成に向けた具体的な取組》

- ・「安全性優良事業所（Gマーク）」の認定を取得しています。全事業所で高い評価をいただけるよう取り組んでまいります。
- ・陸運局認可の「車両サービスセンター」を開設。運行前の日常点検だけではなく、徹底した定期点検を行っています。
- ・デジタコ、ドラレコ、バックカメラをはじめ、最新安全装置を導入。ドライバーに注意を促し歩行者や衝突等の交通事故を防止しています。



- ・資格取得支援制度があり、業務に必要な資格についての受験、受講料等を会社が負担しています。（中型、大型免許、運行管理者等）
- ・運転適正検査器を導入。入社時はもちろんのこと、乗務後もドライバーの特性を把握し、より安全に運行するため、随時運転適性検査を実施し、安全教育を徹底しています。
- ・乗務員教育訓練は年6回行っています。なお、外部講師による訓練や勉強会等に積極的に参加を促しています。



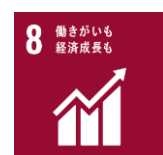
- ・職場における女性の活躍を推進し、当社で働く全ての社員が、その能力を十分に発揮できる雇用環境を整備しています。



- ・洗車機を導入し、水道の使用量を管理。また、事務所内では節水啓発ポスターを掲示し、従業員へ周知している。



- ・「安全運転士表彰者規定」を策定し、無事故無違反で業務に精通し、他の社員やドライバーの模範となる者は、年1回、表彰を行っています。
- ・ドライバーのライフワークバランスが取れるような働き方をシフトで組むことが可能です。
- ・定年再雇用制度があり、今まで培った経験やノウハウを生かし、高齢者が生き生きと働ける環境です。



・他の従業員と同じ待遇で外国人の方も積極的に採用し、働きやすい職場環境を提供しています。



・「災害物流専門家」を配置し、非常時には、緊急・救援輸送に対応できる体制を構築しております。



・低炭素型ディーゼルトラックや低燃費エコタイヤの導入を積極的に行っています。また、新車入替導入時には、低排出ガス認定車を指定して購入しています。
・エコドライブに関する教育を行っています。ドライバーをはじめ、全従業員への啓発とエコドライブの定着となることを目標としています。



・事務所内では、LED電球の使用、裏紙の使用、ペーパーレス化、段ボールのリサイクル事業所ごみ、プラスチックごみの削減等を推進しています。



・交通事故撲滅を願い、地域の交通安全活動等に積極的に参加しています。

